

令和 年 月 日

## 若手研究者海外挑戦プログラム報告書

独立行政法人日本学術振興会 理事長 殿

受付番号

氏名

若手研究者海外挑戦プログラムによる派遣を終了しましたので、下記のとおり報告いたします。  
なお、下記記載の内容については相違ありません。

### 記

- 派遣先: 都市名 \_\_\_\_\_ (国名 \_\_\_\_\_)
- 研究課題名 (和文) : \_\_\_\_\_
- 派遣期間: 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 ( 日間)
- 派遣先機関名・部局名: \_\_\_\_\_
- 派遣先機関で従事した研究内容と研究状況 (1/2 ページ程度を目安に記入すること)

6. 研究成果発表等の見通し及び今後の研究計画の方向性 (1/2 ページ程度を目安に記入すること)

7. 本プログラムに採用されたことで得られたこと (1/2 ページ程度を目安に記入すること)

## Evaluation by the Host Researcher

(1) Name of JSPS fellow: \_\_\_\_\_

(2) Title of the Research Project: \_\_\_\_\_

(3) Duration: \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_  
(year) (month) (day) (year) (month) (day)

Please tick one of the following boxes and comment about the implementation of the research plan and result achieved by JSPS fellow.

- Progress beyond expectation  
 As was expected  
 Less than expected, but certain degree of progress  
 Others( \_\_\_\_\_ )

[Comment]

Name of Host Researcher: \_\_\_\_\_

Position and Affiliation: \_\_\_\_\_

Signature: \_\_\_\_\_

(注) 上記①～③は採用者が記入し、受入研究者の確認を得ること。

## 【留意事項】

- ・ **報告書は派遣終了後 1 か月以内に以下の URL から電子媒体 (PDF) にて提出 (アップロード) してください。** ログインするために必要なパスワードは採用者宛に別途連絡します。

<https://sh.jsps.go.jp/j-abc-report>

※誤ったパスワードを 5 回入力すると、URL が無効となります。無効になった場合は速やかに本会宛ご連絡ください。

- ・ ファイル名は、「受付番号 9 桁+氏名 (漢字) .pdf」としてください。  
(記載例: 202380025 学振太郎.pdf)
- ・ 「アップロードしました。」というメッセージが出れば問題なくアップロードが完了しています。不備・不足がある場合又は提出期限を過ぎても提出が確認できていない場合のみ、別途メールにて採用者に連絡します。
- ・ 本プログラムについてのご意見・ご要望がある場合は、本報告書と併せて提出してください (様式任意)。
- ・ 「受入研究者による評価書 (Evaluation by the Host Researcher)」は、受入研究者による評価、コメント及び署名があることを確認の上、報告書と併せて提出してください。
- ・ **報告書は原則として、「受入研究者による評価書」を除き、本プログラムのウェブサイトにて公開します。報告書は公開を前提として作成してください。**
- ・ 本プログラムで従事した研究に関して、学会誌等に論文を発表したり、新聞又は雑誌等に記事が掲載等された場合は、その抜刷や写し 1 部を本会に提出してください。なお、学術雑誌等で研究成果を発表する場合は、本プログラム採用者である旨付記してください (書式任意)。
- ・ 付加用務 (様式 6 及び様式 11 の各裏書き参照) が認められた場合においても、当初の派遣期間の終了後 1 か月以内に、派遣期間についての成果をまとめて提出してください。
- ・ **報告書は必ず期限までに提出してください。提出が確認できない場合は、原則、支給済みの経費の返納要求を行い、復路航空賃の支給を停止します。**